

2025 年 7 月 31 日

第 180 回 県内企業・業況調査結果

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

[調査要領]	
対象期間	2025 年 4～6 月期実績見込み 2025 年 7～9 月期見通し
調査時期	2025 年 6 月下旬
調査方法	インターネット及び郵送
対象企業	県内主要企業 485 社
回答企業数	311 社（回答率 64.1%）

用語 今 期＝2025 年 4～6 月期 来 期＝2025 年 7～9 月期
前 期＝2025 年 1～3 月期 前年同期＝2024 年 4～6 月期
D.I. ＝「良い」－「悪い」、「増加」－「減少」、いずれも回答企業割合

「調査結果のポイント」

- ・ 業況 D.I.…今期 ▲15。前期の ▲10 から 5 ポイント減と **悪化**。
来期 ▲15。今期から **横ばい** の見込み。
- ・ 販売価格 D.I.…今期 47。前期（43）から 4 ポイント増と **やや上昇**。
来期 42。今期から 5 ポイント減と **下落** の見込み。
- ・ 仕入価格 D.I.…今期 71。前期（75）から 4 ポイント減と **やや下落**。
来期 66。今期から 5 ポイント減と **下落** の見込み。
- ・ 雇用人員 D.I.…今期 ▲45。前期（▲51）から 6 ポイント増と **改善**。
来期 ▲46。今期から 1 ポイント減と **ほぼ横ばい** の見込み。
- ・ 経営上の問題点…
「原材料(仕入品)価格高」が 56%（前期 58%）で最も多く、これに「人手不足・求人難」の 52%（同 60%）、「人件費等各種経費高」の 40%（同 45%）が続いた。「原材料(仕入品)価格高」が最多となったのは 2024 年 4～6 月期以来 1 年ぶり。

1. 今期の業況 ～悪化

今期の業況 D.I.は▲15で、前期(▲10)から5ポイント減と悪化した(図表1)。物価高や人手不足の影響は根強く、トランプ関税による先行き不透明感などで企業マインドは悪化している。

業況 D.I.を業種別(大分類)でみると、小売業(前期▲4→今期2)が6ポイント増と改善したが、建設業(同▲10→▲11)は1ポイント減とほぼ横ばい、製造業(同▲20→▲24)が4ポイント減とやや悪化、卸売業(同▲6→▲17)が11ポイント減、その他産業(同▲2→▲18)が16ポイント減と大幅に悪化した(図表1)。

業種別(中分類)でみると、猛暑によりエアコンなどの需要が伸びた小売業の家電製品(同0→50)や早めの梅雨明けにより夏物商材が売れた小売業の百貨店スーパー(同0→18)のほか、製造業の紙・パルプ(同▲67→▲33)、電機・電子(同▲24→0)、建設業の土木(同▲17→7)などは大幅に改善した(図表2)。一方、建設資材価格の高騰が続く建設業の総合建設(同12→▲24)や卸売業の建設資材(同13→▲17)、原材料・仕入価格高が続く小売業の石油・ガス(同33→▲20)、製造業の窯業・土石(同0→▲10)、機械・金属(同▲14→▲33)に加え、客数減や原材料・人件費上昇に悩まされるその他産業の旅館・ホテル(同▲25→▲47)、外食(同33→▲33)など幅広い業種で大幅に悪化した。

2. 来期の業況見通し ～横ばい

来期の業況見通し D.I.は▲15で今期(▲15)から横ばいの見込み(図表1)。業況見通し D.I.を業種別(大分類)にみると、卸売業(今期▲17→来期▲3)は大幅に上昇、製造業(同▲24→▲16)、建設業(▲11→▲6)は上昇、その他産業(同▲18→▲21)はやや悪化、小売業(同2→▲22)は大幅に悪化の見込み。

3. 販売価格 D.I. ～今期やや上昇、来期下落

今期の販売価格 D.I.は47で前期(43)から4ポイント増とやや上昇した(図表1)。

来期の販売価格 D.I.は42で今期(47)から5ポイント減と下落の見込み。

4. 仕入価格 D.I. ～今期やや下落、来期下落

今期の仕入価格 D.I.は71で前期(75)から4ポイント減とやや下落した(図表1)。

来期の仕入価格 D.I.は66で今期(71)から5ポイント減と下落する見込み。

5. 設備投資 ～実施した企業割合はほぼ横ばい

今期、設備投資を実施した企業割合は34%と、前期（35%）からほぼ横ばいだった（図表6、7）。来期に設備投資を予定する企業割合は34%と、今期（34%）から横ばいの見込み。

6. 経営上の問題点（内部環境・外部環境） ～「原材料(仕入品)価格高」が最多

経営上の問題点（内部環境・外部環境）は、「原材料(仕入品)価格高」が56%（前期58%）で最も多く、これに「人手不足・求人難」の52%（同60%）、「人件費等各種経費高」の40%（同45%）が続いた（図表8、9）。「原材料(仕入品)価格高」が最多となったのは2024年4～6月期以来1年ぶり。

7. まとめ

業況D.I.はトランプ関税による先行き不透明感や物価高・人手不足によって2期連続で悪化した。経営上の問題点では、「原材料(仕入品)価格高」が2024年4～6月期以来1年ぶりに最多となったほか、「人手不足・求人難」も依然高い水準で推移しており、物価高・人手不足への対策が急務となっている。

7月下旬には懸念されていたトランプ関税問題で日米が合意し、先行き不安が和らいだ。また、参議院選挙も終了したことで物価高対策など景気回復に向けた動きが本格化するとみられる。今後、停滞感が漂っていた景気が持ち直していくか注目される。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）

《資料編》

第 180 回 県内企業・業況調査結果集計表

図表 1 各項目 D. I.

単位：％

状 況 項 目	2025年1～3月期				2025年4～6月期						2025年7～9月期					
	前期 実績				今期 実績						来期 見通し					
	良い	普通	悪い	D. I.	良い	普通	悪い	D. I.	差 (今期－前期)	良い	普通	悪い	D. I.	差 (来期－今期)		
	増加 (A)	同程度 (B)	減少 (C)	(A)－(C)	増加 (A)	同程度 (B)	減少 (C)	(A)－(C)		増加 (A)	同程度 (B)	減少 (C)	(A)－(C)			
自社の業況	15	60	25	▲ 10	12	61	27	↓ ▲ 15 (▲ 5)		8	69	23	- ▲ 15 (0)			
製造業	12	56	32	▲ 20	12	52	36	↓ ▲ 24 (▲ 4)		12	60	28	↑ ▲ 16 (8)			
建設業	11	68	21	▲ 10	11	67	22	↓ ▲ 11 (▲ 1)		7	80	13	↑ ▲ 6 (5)			
卸売業	23	48	29	▲ 6	10	63	27	↓ ▲ 17 (▲ 11)		10	77	13	↑ ▲ 3 (14)			
小売業	15	66	19	▲ 4	18	66	16	↑ 2 (6)		7	64	29	↓ ▲ 22 (▲ 24)			
その他産業	18	62	20	▲ 2	9	64	27	↓ ▲ 18 (▲ 16)		4	71	25	↓ ▲ 21 (▲ 3)			
生産高(製造業)	14	47	39	▲ 25	15	47	38	↑ ▲ 23 (2)		17	48	35	↑ ▲ 18 (5)			
売上・完工高	28	47	25	3	25	47	28	↓ ▲ 3 (▲ 6)		19	60	21	↑ ▲ 2 (1)			
製造業	23	44	33	▲ 10	26	37	37	↓ ▲ 11 (▲ 1)		23	52	25	↑ ▲ 2 (9)			
建設業	20	57	23	▲ 3	15	63	22	↓ ▲ 7 (▲ 4)		11	72	17	↑ ▲ 6 (1)			
卸売業	32	42	26	6	30	43	27	↓ 3 (▲ 3)		27	63	10	↑ 17 (14)			
小売業	34	49	17	17	25	50	25	↓ 0 (▲ 17)		14	61	25	↓ ▲ 11 (▲ 11)			
その他産業	32	47	21	11	27	50	23	↓ 4 (▲ 7)		20	58	22	↓ ▲ 2 (▲ 6)			
製品・商品在庫 (適正水準比)	過剰	適正	不足		過剰	適正	不足									
製造業	9	80	11	▲ 2	10	76	14	↓ ▲ 4 (▲ 2)								
建設業	13	72	15	▲ 2	11	71	18	↓ ▲ 7 (▲ 5)								
卸売業	3	82	15	▲ 12	3	80	17	↓ ▲ 14 (▲ 2)								
小売業	3	90	7	▲ 4	10	90	0	↑ 10 (14)								
その他産業	20	77	3	17	17	78	5	↓ 12 (▲ 5)								
その他産業	6	83	11	▲ 5	8	76	16	↓ ▲ 8 (▲ 3)								
損 益	好転	横ばい	悪化		好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化				
製造業	16	53	31	▲ 15	14	58	28	↑ ▲ 14 (1)		12	63	25	↑ ▲ 13 (1)			
建設業	14	42	44	▲ 30	14	52	34	↑ ▲ 20 (10)		13	59	28	↑ ▲ 15 (5)			
卸売業	14	66	20	▲ 6	9	76	15	- ▲ 6 (0)		7	76	17	↓ ▲ 10 (▲ 4)			
小売業	17	56	27	▲ 10	23	44	33	- ▲ 10 (0)		13	67	20	↑ ▲ 7 (3)			
その他産業	15	68	17	▲ 2	14	56	30	↓ ▲ 16 (▲ 14)		14	57	29	↑ ▲ 15 (1)			
その他産業	18	51	31	▲ 13	15	59	26	↑ ▲ 11 (2)		11	62	27	↓ ▲ 16 (▲ 5)			
販 売 価 格	上昇	横ばい	低下		上昇	横ばい	低下			上昇	横ばい	低下				
製造業	47	49	4	43	51	45	4	↑ 47 (4)		44	54	2	↓ 42 (▲ 5)			
建設業	36	55	9	27	47	50	3	↑ 44 (17)		40	57	3	↓ 37 (▲ 7)			
卸売業	49	49	2	47	47	49	4	↓ 43 (▲ 4)		43	57	0	- 43 (0)			
小売業	68	32	0	68	76	17	7	↑ 69 (1)		57	40	3	↓ 54 (▲ 15)			
その他産業	62	38	0	62	60	35	5	↓ 55 (▲ 7)		60	40	0	↑ 60 (5)			
その他産業	43	53	4	39	44	53	3	↑ 41 (2)		37	60	3	↓ 34 (▲ 7)			
仕 入 価 格	上昇	横ばい	低下		上昇	横ばい	低下			上昇	横ばい	低下				
製造業	77	21	2	75	74	23	3	↓ 71 (▲ 4)		68	30	2	↓ 66 (▲ 5)			
建設業	75	21	4	71	74	24	2	↑ 72 (1)		66	31	3	↓ 63 (▲ 9)			
卸売業	74	24	2	72	69	29	2	↓ 67 (▲ 5)		64	36	0	↓ 64 (▲ 3)			
小売業	81	19	0	81	80	13	7	↓ 73 (▲ 8)		74	23	3	↓ 71 (▲ 2)			
その他産業	72	28	0	72	70	25	5	↓ 65 (▲ 7)		69	26	5	↓ 64 (▲ 1)			
その他産業	83	15	2	81	76	23	1	↓ 75 (▲ 6)		72	28	0	↓ 72 (▲ 3)			
資 金 繰 り	楽	普通	窮屈		楽	普通	窮屈			楽	普通	窮屈				
製造業	5	78	17	▲ 12	4	83	13	↑ ▲ 9 (3)		3	79	18	↓ ▲ 15 (▲ 6)			
建設業	4	76	20	▲ 16	4	77	19	↑ ▲ 15 (1)		3	72	25	↓ ▲ 22 (▲ 7)			
卸売業	7	77	16	▲ 9	7	86	7	↑ 0 (9)		4	87	9	↓ ▲ 5 (▲ 5)			
小売業	3	90	7	▲ 4	0	90	10	↓ ▲ 10 (▲ 6)		0	93	7	↑ ▲ 7 (3)			
その他産業	0	78	22	▲ 22	0	91	9	↑ ▲ 9 (13)		0	89	11	↓ ▲ 11 (▲ 2)			
その他産業	7	77	16	▲ 9	4	82	14	↓ ▲ 10 (▲ 1)		4	74	22	↓ ▲ 18 (▲ 8)			
雇 用 人 員	過剰	適正	不足		過剰	適正	不足			過剰	適正	不足				
製造業	2	45	53	▲ 51	3	49	48	↑ ▲ 45 (6)		3	48	49	↓ ▲ 46 (▲ 1)			
建設業	4	50	46	▲ 42	4	60	36	↑ ▲ 32 (10)		7	55	38	↑ ▲ 31 (1)			
卸売業	4	32	64	▲ 60	4	41	55	↑ ▲ 51 (9)		2	39	59	↓ ▲ 57 (▲ 6)			
小売業	0	68	32	▲ 32	0	60	40	↓ ▲ 40 (▲ 8)		0	67	33	↑ ▲ 33 (7)			
その他産業	0	37	63	▲ 63	0	41	59	↑ ▲ 59 (4)		0	43	57	↑ ▲ 57 (2)			
その他産業	1	43	56	▲ 55	3	43	54	↑ ▲ 51 (4)		2	42	56	↓ ▲ 54 (▲ 3)			

図表2 業況D.I. (中分類)

	2025年1～3月期	2025年4～6月期		2025年7～9月期	
	前 期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全 業 種	▲ 10	▲ 15	▲ 5	▲ 15	0
製 造 業	▲ 20	▲ 24	▲ 4	▲ 16	8
食 料 品	▲ 15	▲ 22	▲ 7	▲ 20	2
織 維	▲ 50	▲ 50	0	0	50
木 材	▲ 50	▲ 60	▲ 10	▲ 20	40
紙・パルプ	▲ 67	▲ 33	34	▲ 67	▲ 34
窯業・土石	0	▲ 10	▲ 10	0	10
機械・金属	▲ 14	▲ 33	▲ 19	▲ 8	25
電機・電子	▲ 24	0	24	0	0
そ の 他	▲ 57	▲ 28	29	▲ 15	13
建 設 業	▲ 10	▲ 11	▲ 1	▲ 6	5
土 木	▲ 17	7	24	▲ 8	▲ 15
建 築	▲ 36	▲ 36	0	▲ 15	21
総 合 建 設	12	▲ 24	▲ 36	▲ 13	11
そ の 他	20	9	▲ 11	9	0
卸 売 業	▲ 6	▲ 17	▲ 11	▲ 3	14
食 料 品	16	8	▲ 8	0	▲ 8
建 設 資 材	13	▲ 17	▲ 30	▲ 17	0
家 電 卸 売	0	0	0	0	0
そ の 他	▲ 62	▲ 62	0	0	62
小 売 業	▲ 4	2	6	▲ 22	▲ 24
百貨店・スーパー	0	18	18	▲ 9	▲ 27
衣 料 品	0	0	0	0	0
自 動 車	▲ 20	▲ 11	9	▲ 22	▲ 11
家 電 製 品	0	50	50	50	0
石油・ガス	33	▲ 20	▲ 53	▲ 60	▲ 40
そ の 他	▲ 7	0	7	▲ 29	▲ 29
そ の 他 産 業	▲ 2	▲ 18	▲ 16	▲ 21	▲ 3
旅館・ホテル	▲ 25	▲ 47	▲ 22	▲ 40	7
運輸・通信	▲ 10	▲ 10	0	▲ 27	▲ 17
外 食	33	▲ 33	▲ 66	▲ 33	0
その他サービス	▲ 6	▲ 9	▲ 3	▲ 12	▲ 3

図表3 売上・完工高D.I. (中分類)

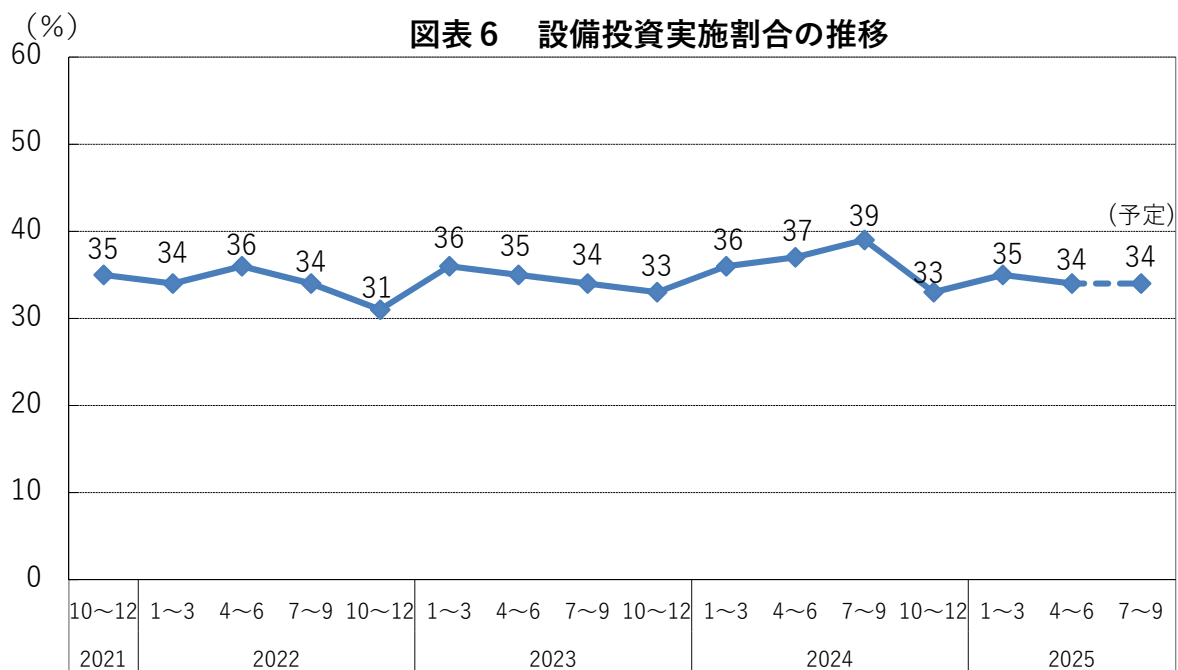
	2025年1～3月期	2025年4～6月期		2025年7～9月期	
	前 期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全 業 種	3	▲ 3	▲ 6	▲ 2	1
製 造 業	▲ 10	▲ 11	▲ 1	▲ 2	9
食 料 品	0	▲ 13	▲ 13	▲ 4	9
織 維	0	▲ 50	▲ 50	0	50
木 材	▲ 25	▲ 20	5	40	60
紙・パルプ	▲ 33	▲ 34	▲ 1	▲ 33	1
窯業・土石	▲ 50	10	60	10	0
機械・金属	▲ 8	▲ 17	▲ 9	▲ 8	9
電機・電子	25	14	▲ 11	15	1
そ の 他	▲ 43	▲ 28	15	▲ 15	13
建 設 業	▲ 3	▲ 7	▲ 4	▲ 6	1
土 木	▲ 17	0	17	8	8
建 築	▲ 15	▲ 15	0	▲ 8	7
総 合 建 設	12	12	0	▲ 25	▲ 37
そ の 他	20	▲ 18	▲ 38	▲ 9	9
卸 売 業	6	3	▲ 3	17	14
食 料 品	31	14	▲ 17	22	8
建 設 資 材	▲ 13	0	13	0	0
家 電 卸 売	▲ 50	50	100	0	▲ 50
そ の 他	0	▲ 24	▲ 24	24	48
小 売 業	17	0	▲ 17	▲ 11	▲ 11
百貨店・スーパー	40	27	▲ 13	0	▲ 27
衣 料 品	0	0	0	0	0
自 動 車	20	▲ 12	▲ 32	▲ 22	▲ 10
家 電 製 品	0	50	50	0	▲ 50
石油・ガス	33	▲ 20	▲ 53	▲ 20	0
そ の 他	0	▲ 11	▲ 11	▲ 11	0
そ の 他 産 業	11	4	▲ 7	▲ 2	▲ 6
旅館・ホテル	42	▲ 30	▲ 72	▲ 8	22
運輸・通信	27	5	▲ 22	▲ 5	▲ 10
外 食	16	▲ 17	▲ 33	▲ 17	0
その他サービス	▲ 8	12	20	0	▲ 12

図表4 損益D.I. (中分類)

	2025年1～3月期	2025年4～6月期		2025年7～9月期	
	前 期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全 業 種	▲ 15	▲ 14	1	▲ 13	1
製 造 業	▲ 30	▲ 20	10	▲ 15	5
食 料 品	▲ 29	▲ 17	12	▲ 16	1
織 維	▲ 50	▲ 50	0	0	50
木 材	▲ 25	▲ 40	▲ 15	0	40
紙・パルプ	▲ 67	▲ 67	0	▲ 33	34
窯業・土石	▲ 40	▲ 20	20	▲ 10	10
機械・金属	▲ 15	▲ 25	▲ 10	▲ 34	▲ 9
電機・電子	▲ 24	▲ 15	9	15	30
そ の 他	▲ 43	0	43	▲ 15	▲ 15
建 設 業	▲ 6	▲ 6	0	▲ 10	▲ 4
土 木	▲ 25	▲ 8	17	▲ 8	0
建 築	0	▲ 15	▲ 15	▲ 15	0
総合建設	▲ 12	13	25	▲ 25	▲ 38
そ の 他	10	▲ 9	▲ 19	0	9
卸 売 業	▲ 10	▲ 10	0	▲ 7	3
食 料 品	0	8	8	0	▲ 8
建設資材	0	16	16	▲ 17	▲ 33
家電卸売	0	0	0	0	0
そ の 他	▲ 38	▲ 62	▲ 24	▲ 12	50
小 売 業	▲ 2	▲ 16	▲ 14	▲ 15	1
百貨店・スーパー	0	▲ 10	▲ 10	▲ 9	1
衣 料 品	0	0	0	0	0
自 動 車	▲ 10	0	10	▲ 22	▲ 22
家電製品	0	0	0	0	0
石油・ガス	0	0	0	▲ 40	▲ 40
そ の 他	0	▲ 35	▲ 35	▲ 11	24
そ の 他 産 業	▲ 13	▲ 11	2	▲ 16	▲ 5
旅館・ホテル	16	▲ 40	▲ 56	▲ 27	13
運輸・通信	▲ 15	▲ 5	10	▲ 27	▲ 22
外 食	▲ 67	▲ 50	17	▲ 50	0
その他サービス	▲ 13	▲ 2	11	▲ 8	▲ 6

図表5 資金繰りD.I. (中分類)

	2025年1～3月期	2025年4～6月期		2025年7～9月期	
	前 期	今期 実績	差(今期－前期)	来期 見通し	差(来期－今期)
全 業 種	▲ 12	▲ 9	3	▲ 15	▲ 6
製 造 業	▲ 16	▲ 15	1	▲ 22	▲ 7
食 料 品	▲ 17	▲ 19	▲ 2	▲ 27	▲ 8
織 維	▲ 50	▲ 50	0	▲ 50	0
木 材	▲ 50	▲ 40	10	▲ 60	▲ 20
紙・パルプ	0	0	0	0	0
窯業・土石	▲ 10	20	30	10	▲ 10
機械・金属	▲ 14	0	14	▲ 25	▲ 25
電機・電子	33	0	▲ 33	0	0
そ の 他	▲ 29	▲ 43	▲ 14	▲ 15	28
建 設 業	▲ 9	0	9	▲ 5	▲ 5
土 木	▲ 8	0	8	0	0
建 築	▲ 8	7	15	7	0
総合建設	▲ 13	▲ 13	0	▲ 13	0
そ の 他	▲ 10	0	10	▲ 18	▲ 18
卸 売 業	▲ 4	▲ 10	▲ 6	▲ 7	3
食 料 品	0	▲ 14	▲ 14	▲ 14	0
建設資材	▲ 13	0	13	0	0
家電卸売	0	0	0	0	0
そ の 他	0	▲ 13	▲ 13	0	13
小 売 業	▲ 22	▲ 9	13	▲ 11	▲ 2
百貨店・スーパー	▲ 20	▲ 18	2	▲ 18	0
衣 料 品	0	0	0	0	0
自 動 車	▲ 50	▲ 22	28	▲ 22	0
家電製品	▲ 50	0	50	0	0
石油・ガス	0	0	0	0	0
そ の 他	▲ 6	0	6	▲ 6	▲ 6
そ の 他 産 業	▲ 9	▲ 10	▲ 1	▲ 18	▲ 8
旅館・ホテル	0	▲ 6	▲ 6	▲ 6	0
運輸・通信	0	0	0	▲ 11	▲ 11
外 食	▲ 67	▲ 67	0	▲ 83	▲ 16
その他サービス	▲ 5	▲ 8	▲ 3	▲ 16	▲ 8



図表7 設備投資

単位：％

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2025 年 4 ～ 6 月 (今 期 実 績)	実 施 し た		34	42	26	20	30	36
	投 資 目 的	設備の維持・更新	83	87	83	83	77	79
		生産・販売能力増強	32	39	42	33	23	24
		省力化・合理化・省エネ	27	28	50	17	31	18
		新製品等の研究開発	5	8	0	0	0	6
		経営多角化	3	3	0	0	0	6
		その他	2	0	0	0	8	3
	実 施 し な か っ た		66	58	74	80	70	64
2025 年 7 ～ 9 月 (来 期 見 通 し)	実 施 予 定		34	39	26	23	27	40
	投 資 目 的	設備の維持・更新	76	81	58	71	75	77
		生産・販売能力増強	35	39	58	29	42	23
		省力化・合理化・省エネ	33	50	50	14	33	15
		新製品等の研究開発	8	19	0	0	0	3
		経営多角化	4	3	0	14	0	5
		その他	2	0	8	14	0	0
	実 施 予 定 な し		66	61	74	77	73	60

(注) 計数は構成割合、投資目的は複数回答。

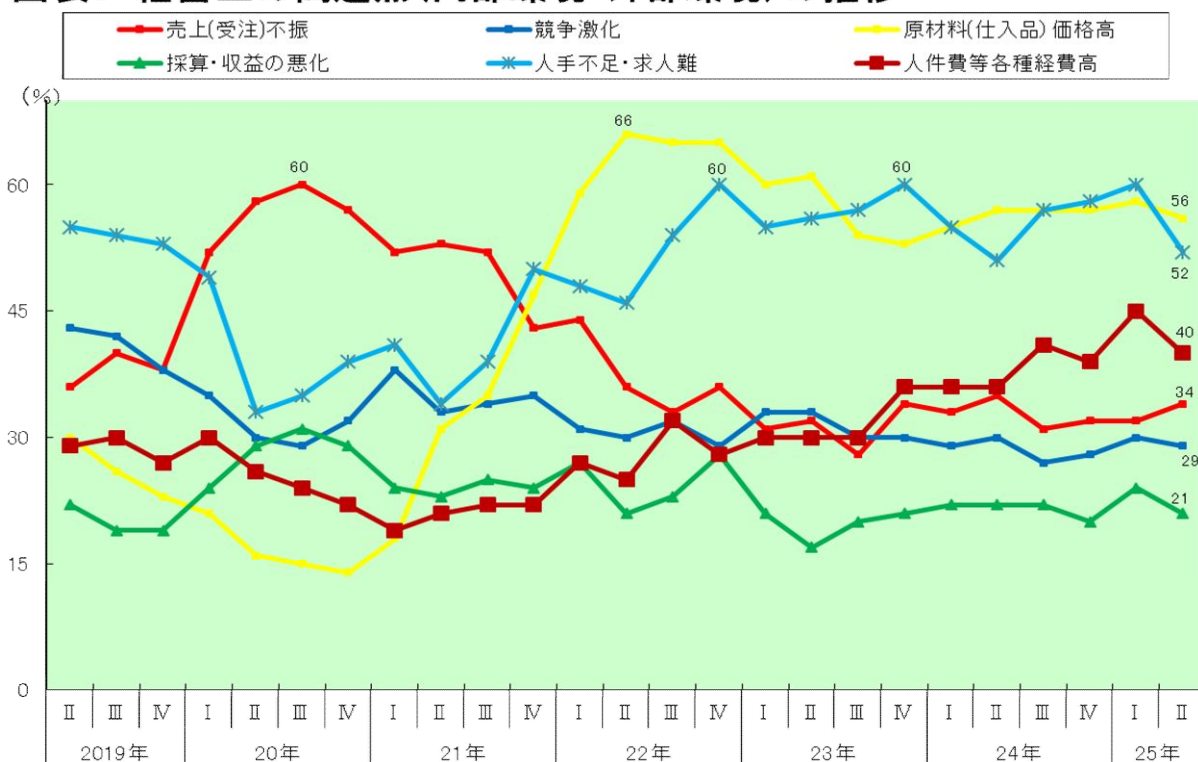
図表8 経営上の問題点（内部環境・外部環境）

単位：％

	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
原材料（仕入品）価格高	56	80	54	37	35	50
人手不足・求人難	52	34	72	43	61	60
人件費等各種経費高	40	40	41	27	42	41
売上（受注）不振	34	44	41	37	26	24
競争激化	29	13	50	37	37	28
採算・収益の悪化	21	19	13	20	26	24
販売価格転嫁難（仕入価格上昇分）	15	20	2	17	9	18
省力化・合理化の遅れ（含む情報化）	15	18	11	10	16	16
技術力不足	11	12	15	3	12	11
生産（販売）能力不足	10	13	4	3	14	9
原材料手当難	8	22	4	0	2	2
廃棄物処理（含むコスト増）	5	7	2	0	5	5
金融機関からの借入難	4	5	0	3	0	6
製（商）品価格低下	3	6	2	3	2	1
事業承継難	3	3	0	3	0	4
雇用人員の過剰	2	4	0	0	0	1
決済条件悪化	1	1	0	3	2	1
売掛金回収難	1	0	0	0	0	2
その他	3	2	0	7	5	2

（注）複数回答

図表9 経営上の問題点（内部環境・外部環境）の推移



(参考)

回答率

	対象企業数	回答企業数	回答率 (%)
製造業	144	94	65.3
食料品	76	48	63.2
繊維	2	2	100.0
木材	8	5	62.5
紙・パルプ	3	3	100.0
窯業・土石	12	10	83.3
機械・金属	20	12	60.0
電機・電子	14	7	50.0
その他	9	7	77.8
非製造業計	341	217	63.6
建設業	69	46	66.7
土木	18	13	72.2
建築	21	14	66.7
総合建設	14	8	57.1
その他	16	11	68.8
卸売業	50	30	60.0
食料品	22	14	63.6
建設資材	11	6	54.5
家電卸売	2	2	100.0
その他	15	8	53.3
小売業	71	44	62.0
百貨店・スーパー	15	11	73.3
衣料品	2	0	0.0
自動車	15	9	60.0
家電製品	2	2	100.0
石油・ガス	8	5	62.5
その他	29	17	58.6
その他産業	151	97	64.2
旅館・ホテル	21	15	71.4
運輸	30	19	63.3
外食	12	6	50.0
サービス	77	51	66.2
農林水産	11	6	54.5
合計（製造+非製造）	485	311	64.1

業況D.I.の推移

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2013年	1～3 月期	▲ 21	▲ 34	▲ 4	▲ 29	▲ 21	▲ 15
	4～6 //	▲ 16	▲ 27	▲ 6	▲ 17	▲ 31	▲ 3
	7～9 //	▲ 10	▲ 20	4	▲ 7	▲ 15	▲ 7
	10～12 //	▲ 4	▲ 14	21	0	▲ 9	▲ 4
2014年	1～3 //	7	▲ 4	32	7	10	1
	4～6 //	▲ 15	▲ 17	▲ 14	▲ 25	▲ 37	▲ 1
	7～9 //	▲ 14	▲ 20	1	▲ 17	▲ 31	▲ 9
	10～12 //	▲ 10	▲ 9	11	▲ 30	▲ 35	▲ 2
2015年	1～3 //	▲ 13	▲ 16	3	▲ 24	▲ 23	▲ 11
	4～6 //	▲ 20	▲ 29	▲ 17	▲ 25	▲ 37	▲ 7
	7～9 //	▲ 17	▲ 25	▲ 17	▲ 5	▲ 24	▲ 12
	10～12 //	▲ 10	▲ 16	2	▲ 15	▲ 24	▲ 1
2016年	1～3 //	▲ 7	▲ 17	6	▲ 24	▲ 16	5
	4～6 //	▲ 18	▲ 25	▲ 4	▲ 5	▲ 17	▲ 28
	7～9 //	▲ 11	▲ 19	6	▲ 9	▲ 31	▲ 5
	10～12 //	▲ 10	▲ 6	▲ 4	▲ 12	▲ 13	▲ 11
2017年	1～3 //	▲ 10	▲ 25	15	▲ 7	▲ 17	▲ 5
	4～6 //	▲ 4	▲ 16	10	▲ 5	▲ 6	1
	7～9 //	▲ 2	▲ 7	8	▲ 16	5	▲ 1
	10～12 //	1	▲ 6	6	▲ 10	12	3
2018年	1～3 //	▲ 3	▲ 8	0	▲ 2	▲ 1	▲ 4
	4～6 //	▲ 7	▲ 14	2	▲ 20	▲ 9	0
	7～9 //	▲ 8	▲ 18	10	▲ 6	▲ 9	▲ 9
	10～12 //	▲ 13	▲ 21	5	▲ 23	▲ 31	▲ 2
2019年	1～3 //	▲ 16	▲ 32	0	▲ 25	▲ 17	▲ 7
	4～6 //	▲ 17	▲ 29	▲ 8	▲ 23	▲ 21	▲ 7
	7～9 //	▲ 22	▲ 28	▲ 4	▲ 33	▲ 17	▲ 22
	10～12 //	▲ 21	▲ 22	▲ 10	▲ 38	▲ 42	▲ 12
2020年	1～3 //	▲ 42	▲ 51	▲ 11	▲ 46	▲ 38	▲ 49
	4～6 //	▲ 52	▲ 59	▲ 20	▲ 50	▲ 45	▲ 69
	7～9 //	▲ 50	▲ 68	▲ 10	▲ 55	▲ 28	▲ 61
	10～12 //	▲ 39	▲ 50	▲ 9	▲ 47	▲ 25	▲ 47
2021年	1～3 //	▲ 36	▲ 51	▲ 3	▲ 23	▲ 16	▲ 54
	4～6 //	▲ 34	▲ 35	2	▲ 30	▲ 43	▲ 44
	7～9 //	▲ 39	▲ 37	▲ 16	▲ 25	▲ 55	▲ 47
	10～12 //	▲ 19	▲ 7	▲ 13	▲ 25	▲ 34	▲ 21
2022年	1～3 //	▲ 27	▲ 26	4	▲ 29	▲ 46	▲ 33
	4～6 //	▲ 22	▲ 27	2	▲ 10	▲ 33	▲ 24
	7～9 //	▲ 21	▲ 23	▲ 7	▲ 26	▲ 25	▲ 24
	10～12 //	▲ 15	▲ 25	0	▲ 16	▲ 23	▲ 9
2023年	1～3 //	▲ 6	▲ 21	▲ 2	3	▲ 11	6
	4～6 //	▲ 12	▲ 27	▲ 14	0	▲ 2	▲ 7
	7～9 //	▲ 12	▲ 21	▲ 25	0	▲ 6	▲ 3
	10～12 //	▲ 14	▲ 18	▲ 27	▲ 14	▲ 21	▲ 4
2024年	1～3 //	▲ 10	▲ 23	▲ 7	▲ 6	▲ 9	▲ 2
	4～6 //	▲ 14	▲ 30	▲ 9	▲ 19	▲ 12	1
	7～9 //	▲ 16	▲ 30	▲ 9	▲ 35	5	▲ 9
	10～12 //	▲ 5	▲ 20	4	▲ 15	▲ 2	8
2025年	1～3 //	▲ 10	▲ 20	▲ 10	▲ 6	▲ 4	▲ 2
	4～6 //	▲ 15	▲ 24	▲ 11	▲ 17	2	▲ 18
	7～9 月期見通し	▲ 15	▲ 16	▲ 6	▲ 3	▲ 22	▲ 21

(注) D.I. = 「良い」 - 「悪い」

売上・完工高D.I.の推移

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2013年	1～3 月期	▲ 8	▲ 18	▲ 17	13	▲ 17	4
	4～6 //	▲ 16	▲ 12	▲ 25	▲ 3	▲ 34	▲ 9
	7～9 //	▲ 15	▲ 14	▲ 26	0	▲ 15	▲ 19
	10～12 //	▲ 14	▲ 16	▲ 5	0	▲ 27	▲ 16
2014年	1～3 //	▲ 16	▲ 25	6	▲ 30	▲ 12	▲ 14
	4～6 //	▲ 4	▲ 12	▲ 2	0	▲ 11	3
	7～9 //	2	▲ 14	23	3	▲ 7	7
	10～12 //	11	▲ 6	34	18	16	10
2015年	1～3 //	23	6	50	22	45	15
	4～6 //	▲ 5	▲ 15	6	▲ 12	▲ 20	8
	7～9 //	▲ 9	▲ 16	0	▲ 20	▲ 13	▲ 3
	10～12 //	▲ 12	▲ 17	▲ 2	▲ 34	▲ 27	0
2016年	1～3 //	▲ 20	▲ 31	19	▲ 37	▲ 31	▲ 20
	4～6 //	▲ 24	▲ 35	▲ 16	▲ 34	▲ 16	▲ 14
	7～9 //	▲ 15	▲ 27	▲ 25	2	▲ 10	▲ 7
	10～12 //	▲ 8	▲ 20	▲ 11	4	▲ 10	3
2017年	1～3 //	▲ 10	▲ 27	▲ 5	▲ 21	▲ 17	5
	4～6 //	▲ 24	▲ 25	▲ 10	▲ 26	▲ 33	▲ 25
	7～9 //	▲ 12	▲ 19	5	▲ 26	▲ 37	5
	10～12 //	▲ 7	▲ 11	▲ 1	2	▲ 3	▲ 10
2018年	1～3 //	▲ 2	▲ 22	20	▲ 5	9	▲ 1
	4～6 //	6	▲ 7	5	0	11	19
	7～9 //	2	▲ 9	12	▲ 20	25	6
	10～12 //	4	3	2	▲ 2	11	4
2019年	1～3 //	8	0	9	8	24	7
	4～6 //	▲ 2	▲ 5	▲ 11	▲ 12	11	5
	7～9 //	▲ 2	▲ 15	2	11	3	5
	10～12 //	▲ 8	▲ 22	▲ 9	▲ 8	▲ 8	8
2020年	1～3 //	▲ 16	▲ 30	▲ 1	▲ 28	▲ 6	▲ 8
	4～6 //	▲ 14	▲ 26	▲ 14	▲ 9	▲ 10	▲ 5
	7～9 //	▲ 16	▲ 26	0	▲ 30	▲ 10	▲ 14
	10～12 //	▲ 25	▲ 32	▲ 23	▲ 22	▲ 38	▲ 13
2020年	1～3 //	▲ 44	▲ 43	▲ 29	▲ 50	▲ 44	▲ 49
	4～6 //	▲ 50	▲ 52	▲ 25	▲ 37	▲ 46	▲ 69
	7～9 //	▲ 52	▲ 65	▲ 14	▲ 49	▲ 33	▲ 69
	10～12 //	▲ 37	▲ 52	▲ 14	▲ 40	▲ 11	▲ 45
2021年	1～3 //	▲ 24	▲ 37	4	▲ 14	2	▲ 43
	4～6 //	▲ 2	▲ 15	4	0	10	▲ 1
	7～9 //	▲ 15	▲ 5	▲ 4	▲ 17	▲ 27	▲ 20
	10～12 //	▲ 7	6	▲ 10	▲ 9	▲ 20	▲ 9
2022年	1～3 //	▲ 9	7	▲ 15	0	▲ 49	▲ 5
	4～6 //	8	4	14	17	▲ 11	13
	7～9 //	7	3	0	17	5	12
	10～12 //	6	▲ 3	5	9	5	16
2023年	1～3 //	11	2	0	21	15	16
	4～6 //	14	12	▲ 9	17	19	23
	7～9 //	4	1	▲ 35	12	13	18
	10～12 //	0	▲ 8	▲ 42	20	10	16
2024年	1～3 //	0	▲ 7	▲ 20	3	6	11
	4～6 //	▲ 9	▲ 22	▲ 9	▲ 7	▲ 12	4
	7～9 //	▲ 4	▲ 28	▲ 2	▲ 11	22	7
	10～12 //	3	▲ 19	8	▲ 3	18	13
2025年	1～3 //	3	▲ 10	▲ 3	6	17	11
	4～6 //	▲ 3	▲ 11	▲ 7	3	0	4
	7～9 月期見通し	▲ 2	▲ 2	▲ 6	17	▲ 11	▲ 2

(注) D.I. = 「増加」 - 「減少」

損益D.I.の推移

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2013年	1～3 月期	▲ 14	▲ 24	▲ 20	0	▲ 19	2
	4～6 //	▲ 16	▲ 15	▲ 33	▲ 7	▲ 12	▲ 16
	7～9 //	▲ 17	▲ 16	▲ 21	▲ 16	▲ 10	▲ 21
	10～12 //	▲ 15	▲ 20	▲ 9	▲ 8	▲ 19	▲ 15
2014年	1～3 //	▲ 16	▲ 27	▲ 4	▲ 35	▲ 12	▲ 7
	4～6 //	▲ 9	▲ 18	▲ 10	▲ 9	▲ 14	3
	7～9 //	▲ 5	▲ 9	4	5	▲ 17	▲ 6
	10～12 //	1	▲ 6	16	3	0	1
2015年	1～3 //	12	1	43	19	5	7
	4～6 //	▲ 5	▲ 1	8	▲ 15	▲ 31	1
	7～9 //	▲ 11	▲ 11	5	▲ 32	▲ 17	▲ 11
	10～12 //	▲ 11	▲ 10	▲ 6	▲ 28	▲ 25	0
2016年	1～3 //	▲ 14	▲ 27	13	▲ 23	▲ 16	▲ 14
	4～6 //	▲ 19	▲ 34	▲ 15	▲ 13	▲ 18	▲ 7
	7～9 //	▲ 13	▲ 25	▲ 24	3	▲ 6	▲ 3
	10～12 //	▲ 4	▲ 11	▲ 2	▲ 11	▲ 5	5
2017年	1～3 //	▲ 4	▲ 19	10	▲ 19	▲ 5	5
	4～6 //	▲ 14	▲ 21	7	▲ 13	▲ 19	▲ 19
	7～9 //	▲ 8	▲ 16	2	▲ 7	▲ 16	▲ 3
	10～12 //	▲ 8	▲ 7	▲ 7	▲ 4	1	▲ 18
2018年	1～3 //	▲ 4	▲ 9	17	▲ 4	▲ 15	▲ 8
	4～6 //	2	▲ 5	12	▲ 3	▲ 11	12
	7～9 //	▲ 1	▲ 4	7	▲ 9	5	▲ 2
	10～12 //	▲ 5	▲ 15	▲ 6	▲ 4	9	1
2019年	1～3 //	▲ 3	▲ 1	0	▲ 3	10	▲ 12
	4～6 //	▲ 10	▲ 22	2	▲ 15	1	▲ 10
	7～9 //	▲ 12	▲ 20	▲ 12	0	▲ 1	▲ 15
	10～12 //	▲ 16	▲ 17	▲ 8	▲ 29	▲ 25	▲ 8
2020年	1～3 //	▲ 19	▲ 35	▲ 7	▲ 28	▲ 4	▲ 13
	4～6 //	▲ 15	▲ 28	▲ 10	▲ 11	▲ 6	▲ 7
	7～9 //	▲ 17	▲ 25	▲ 8	▲ 17	▲ 19	▲ 13
	10～12 //	▲ 22	▲ 22	▲ 21	▲ 32	▲ 41	▲ 8
2020年	1～3 //	▲ 34	▲ 33	▲ 27	▲ 32	▲ 34	▲ 39
	4～6 //	▲ 45	▲ 47	▲ 20	▲ 38	▲ 35	▲ 67
	7～9 //	▲ 41	▲ 47	▲ 22	▲ 43	▲ 20	▲ 59
	10～12 //	▲ 27	▲ 34	▲ 15	▲ 35	▲ 9	▲ 33
2021年	1～3 //	▲ 23	▲ 33	4	▲ 11	▲ 14	▲ 36
	4～6 //	▲ 2	▲ 7	5	0	▲ 4	0
	7～9 //	▲ 18	▲ 2	▲ 9	▲ 12	▲ 43	▲ 28
	10～12 //	▲ 10	5	▲ 9	▲ 15	▲ 30	▲ 12
2022年	1～3 //	▲ 18	▲ 6	▲ 8	▲ 23	▲ 42	▲ 19
	4～6 //	▲ 4	▲ 8	5	▲ 13	▲ 23	11
	7～9 //	▲ 15	▲ 24	▲ 9	▲ 12	▲ 17	▲ 9
	10～12 //	▲ 9	▲ 23	▲ 4	▲ 20	▲ 13	4
2023年	1～3 //	1	▲ 10	▲ 9	15	13	5
	4～6 //	0	▲ 9	▲ 14	9	9	10
	7～9 //	▲ 8	▲ 15	▲ 29	6	▲ 11	8
	10～12 //	▲ 10	▲ 6	▲ 37	2	▲ 13	▲ 2
2024年	1～3 //	▲ 5	▲ 7	▲ 18	▲ 7	13	▲ 9
	4～6 //	▲ 5	▲ 10	▲ 2	▲ 4	10	0
	7～9 //	▲ 12	▲ 29	▲ 4	▲ 14	12	▲ 8
	10～12 //	▲ 9	▲ 23	▲ 3	▲ 9	5	0
2025年	1～3 //	▲ 15	▲ 30	▲ 6	▲ 10	▲ 2	▲ 13
	4～6 //	▲ 14	▲ 20	▲ 6	▲ 10	▲ 16	▲ 11
	7～9 月期見通し	▲ 13	▲ 15	▲ 10	▲ 7	▲ 15	▲ 16

(注) D.I. = 「好転」 - 「悪化」

資金繰りD.I.の推移

		全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
2013年	1～3 月期	▲ 10	▲ 8	▲ 9	▲ 3	▲ 22	▲ 7
	4～6 //	▲ 12	▲ 8	▲ 14	▲ 8	▲ 25	▲ 7
	7～9 //	▲ 9	▲ 10	▲ 6	0	▲ 18	▲ 7
	10～12 //	▲ 10	▲ 9	▲ 13	2	▲ 24	▲ 8
2014年	1～3 //	▲ 13	▲ 12	▲ 15	▲ 15	▲ 16	▲ 10
	4～6 //	▲ 6	▲ 7	3	5	▲ 20	▲ 6
	7～9 //	▲ 8	▲ 4	▲ 7	▲ 2	▲ 13	▲ 11
	10～12 //	▲ 6	▲ 8	▲ 3	▲ 2	▲ 13	1
2015年	1～3 //	1	3	5	0	▲ 5	▲ 2
	4～6 //	▲ 2	▲ 2	▲ 1	▲ 4	▲ 9	2
	7～9 //	▲ 5	▲ 6	7	▲ 4	▲ 18	▲ 4
	10～12 //	▲ 7	▲ 10	▲ 2	▲ 5	▲ 13	▲ 3
2016年	1～3 //	▲ 5	▲ 6	2	▲ 2	▲ 9	▲ 7
	4～6 //	▲ 5	▲ 10	0	▲ 3	▲ 11	▲ 2
	7～9 //	▲ 5	▲ 13	3	2	▲ 11	0
	10～12 //	▲ 7	▲ 15	▲ 4	3	▲ 10	▲ 7
2017年	1～3 //	▲ 3	▲ 7	▲ 4	▲ 2	▲ 11	1
	4～6 //	▲ 5	▲ 7	8	5	▲ 12	▲ 12
	7～9 //	0	0	7	3	▲ 4	▲ 2
	10～12 //	▲ 2	▲ 5	4	2	▲ 8	▲ 1
2018年	1～3 //	▲ 1	2	4	0	▲ 3	▲ 3
	4～6 //	1	▲ 1	20	5	▲ 6	▲ 3
	7～9 //	0	▲ 2	10	▲ 4	▲ 2	▲ 1
	10～12 //	1	3	0	▲ 7	▲ 4	4
2019年	1～3 //	2	1	7	0	0	0
	4～6 //	0	3	11	▲ 7	▲ 1	▲ 6
	7～9 //	▲ 2	▲ 5	5	3	▲ 2	▲ 3
	10～12 //	▲ 3	▲ 9	11	0	▲ 2	▲ 6
2020年	1～3 //	▲ 4	▲ 6	2	▲ 2	1	▲ 8
	4～6 //	▲ 4	▲ 4	▲ 2	▲ 2	▲ 12	▲ 1
	7～9 //	▲ 5	▲ 10	0	▲ 5	▲ 11	2
	10～12 //	▲ 3	▲ 2	▲ 6	▲ 8	▲ 15	6
2020年	1～3 //	▲ 18	▲ 17	▲ 10	▲ 5	▲ 24	▲ 23
	4～6 //	▲ 21	▲ 26	6	▲ 15	▲ 21	▲ 34
	7～9 //	▲ 17	▲ 20	▲ 2	▲ 16	▲ 7	▲ 28
	10～12 //	▲ 13	▲ 14	0	▲ 16	▲ 3	▲ 25
2021年	1～3 //	▲ 16	▲ 14	▲ 5	▲ 9	▲ 11	▲ 28
	4～6 //	▲ 11	▲ 9	7	▲ 3	▲ 12	▲ 22
	7～9 //	▲ 14	▲ 11	3	▲ 3	▲ 18	▲ 28
	10～12 //	▲ 12	▲ 11	▲ 7	▲ 16	▲ 10	▲ 18
2022年	1～3 //	▲ 11	▲ 7	▲ 5	▲ 15	▲ 16	▲ 19
	4～6 //	▲ 8	▲ 16	2	▲ 4	▲ 7	▲ 11
	7～9 //	▲ 16	▲ 17	▲ 12	▲ 22	▲ 11	▲ 21
	10～12 //	▲ 14	▲ 18	0	▲ 7	▲ 17	▲ 18
2023年	1～3 //	▲ 11	▲ 18	▲ 9	▲ 12	▲ 7	▲ 6
	4～6 //	▲ 10	▲ 15	▲ 9	▲ 3	▲ 12	▲ 8
	7～9 //	▲ 14	▲ 17	▲ 9	▲ 6	▲ 17	▲ 14
	10～12 //	▲ 13	▲ 13	0	▲ 17	▲ 22	▲ 10
2024年	1～3 //	▲ 9	▲ 17	▲ 5	▲ 4	▲ 12	▲ 5
	4～6 //	▲ 10	▲ 17	5	▲ 13	▲ 18	▲ 7
	7～9 //	▲ 14	▲ 21	▲ 9	▲ 4	▲ 7	▲ 15
	10～12 //	▲ 13	▲ 15	▲ 9	▲ 16	▲ 14	▲ 11
2025年	1～3 //	▲ 12	▲ 16	▲ 9	▲ 4	▲ 22	▲ 9
	4～6 //	▲ 9	▲ 15	0	▲ 10	▲ 9	▲ 10
	7～9 月期見通し	▲ 15	▲ 22	▲ 5	▲ 7	▲ 11	▲ 18

(注) D.I. = 「楽」 - 「窮屈」

雇用人員D.I.の推移

		全 産 業	製 造 業	建 設 業	卸 売 業	小 売 業	その他産業
2013年	1～3 月期	▲ 9	▲ 3	▲ 10	▲ 7	▲ 8	▲ 20
	4～6 //	▲ 9	0	▲ 12	▲ 4	▲ 13	▲ 16
	7～9 //	▲ 16	▲ 8	▲ 33	▲ 3	▲ 8	▲ 21
	10～12 //	▲ 18	▲ 5	▲ 43	▲ 10	▲ 3	▲ 28
2014年	1～3 //	▲ 25	▲ 13	▲ 36	▲ 13	▲ 23	▲ 36
	4～6 //	▲ 19	▲ 10	▲ 29	0	▲ 29	▲ 25
	7～9 //	▲ 20	▲ 6	▲ 41	▲ 5	▲ 28	▲ 28
	10～12 //	▲ 27	▲ 13	▲ 46	▲ 5	▲ 22	▲ 39
2015年	1～3 //	▲ 26	▲ 17	▲ 37	▲ 12	▲ 26	▲ 37
	4～6 //	▲ 22	▲ 16	▲ 30	▲ 10	▲ 31	▲ 23
	7～9 //	▲ 23	▲ 14	▲ 35	▲ 3	▲ 25	▲ 30
	10～12 //	▲ 27	▲ 15	▲ 43	▲ 12	▲ 28	▲ 38
2016年	1～3 //	▲ 25	▲ 10	▲ 44	▲ 10	▲ 23	▲ 37
	4～6 //	▲ 18	▲ 1	▲ 23	▲ 7	▲ 34	▲ 27
	7～9 //	▲ 29	▲ 24	▲ 42	▲ 9	▲ 30	▲ 36
	10～12 //	▲ 36	▲ 33	▲ 47	▲ 10	▲ 32	▲ 41
2017年	1～3 //	▲ 39	▲ 28	▲ 53	▲ 22	▲ 35	▲ 49
	4～6 //	▲ 36	▲ 31	▲ 47	▲ 8	▲ 36	▲ 46
	7～9 //	▲ 39	▲ 34	▲ 56	▲ 14	▲ 41	▲ 45
	10～12 //	▲ 44	▲ 42	▲ 64	▲ 15	▲ 48	▲ 46
2018年	1～3 //	▲ 45	▲ 42	▲ 51	▲ 23	▲ 59	▲ 49
	4～6 //	▲ 42	▲ 40	▲ 49	▲ 35	▲ 47	▲ 39
	7～9 //	▲ 42	▲ 38	▲ 56	▲ 34	▲ 51	▲ 37
	10～12 //	▲ 45	▲ 34	▲ 60	▲ 37	▲ 53	▲ 48
2019年	1～3 //	▲ 42	▲ 26	▲ 53	▲ 38	▲ 56	▲ 48
	4～6 //	▲ 37	▲ 23	▲ 42	▲ 33	▲ 51	▲ 42
	7～9 //	▲ 43	▲ 35	▲ 56	▲ 28	▲ 55	▲ 47
	10～12 //	▲ 45	▲ 37	▲ 47	▲ 35	▲ 53	▲ 48
2020年	1～3 //	▲ 40	▲ 33	▲ 53	▲ 30	▲ 50	▲ 39
	4～6 //	▲ 12	2	▲ 32	▲ 20	▲ 27	▲ 5
	7～9 //	▲ 15	▲ 5	▲ 47	▲ 9	▲ 30	▲ 5
	10～12 //	▲ 31	▲ 16	▲ 56	▲ 19	▲ 42	▲ 30
2021年	1～3 //	▲ 23	▲ 11	▲ 53	▲ 32	▲ 46	▲ 34
	4～6 //	▲ 26	▲ 21	▲ 47	▲ 18	▲ 33	▲ 18
	7～9 //	▲ 25	▲ 19	▲ 43	▲ 25	▲ 33	▲ 17
	10～12 //	▲ 43	▲ 42	▲ 46	▲ 35	▲ 48	▲ 44
2022年	1～3 //	▲ 43	▲ 38	▲ 39	▲ 44	▲ 54	▲ 41
	4～6 //	▲ 38	▲ 30	▲ 43	▲ 39	▲ 42	▲ 40
	7～9 //	▲ 46	▲ 43	▲ 47	▲ 28	▲ 56	▲ 50
	10～12 //	▲ 50	▲ 44	▲ 63	▲ 28	▲ 53	▲ 55
2023年	1～3 //	▲ 48	▲ 41	▲ 56	▲ 39	▲ 57	▲ 54
	4～6 //	▲ 48	▲ 42	▲ 55	▲ 46	▲ 49	▲ 52
	7～9 //	▲ 49	▲ 42	▲ 63	▲ 42	▲ 47	▲ 55
	10～12 //	▲ 52	▲ 43	▲ 57	▲ 49	▲ 57	▲ 58
2024年	1～3 //	▲ 49	▲ 39	▲ 51	▲ 45	▲ 51	▲ 59
	4～6 //	▲ 46	▲ 35	▲ 53	▲ 36	▲ 52	▲ 56
	7～9 //	▲ 46	▲ 40	▲ 43	▲ 39	▲ 52	▲ 53
	10～12 //	▲ 51	▲ 42	▲ 50	▲ 41	▲ 51	▲ 63
2025年	1～3 //	▲ 51	▲ 42	▲ 60	▲ 32	▲ 63	▲ 55
	4～6 //	▲ 45	▲ 32	▲ 51	▲ 40	▲ 59	▲ 51
	7～9 月期見通し	▲ 46	▲ 31	▲ 57	▲ 33	▲ 57	▲ 54

(注) D.I. = 「過剰」 - 「不足」

設備投資実施割合の推移

単位：％

		全 産 業	製 造 業	建 設 業	卸 売 業	小 売 業	その他産業
2012年	1～3 月期	27	30	10	32	27	29
	4～6 //	31	41	18	18	24	36
	7～9 //	37	45	23	26	30	45
	10～12 //	36	42	24	24	34	43
2013年	1～3 //	35	44	24	26	37	35
	4～6 //	31	40	24	22	23	34
	7～9 //	36	44	28	29	32	38
	10～12 //	34	39	16	28	36	40
2014年	1～3 //	36	43	34	25	44	32
	4～6 //	32	35	27	20	31	36
	7～9 //	34	39	21	17	34	41
	10～12 //	35	44	17	20	36	41
2015年	1～3 //	33	40	28	21	26	39
	4～6 //	34	38	25	26	29	41
	7～9 //	34	37	18	15	39	44
	10～12 //	36	39	28	26	38	42
2016年	1～3 //	37	42	23	32	43	40
	4～6 //	35	41	28	23	28	41
	7～9 //	40	42	31	30	48	44
	10～12 //	38	45	23	27	35	45
2017年	1～3 //	39	46	31	20	44	42
	4～6 //	40	42	26	38	34	48
	7～9 //	38	42	30	32	33	43
	10～12 //	38	44	29	28	40	39
2018年	1～3 //	39	51	25	24	40	39
	4～6 //	37	40	35	32	38	37
	7～9 //	36	39	30	24	41	39
	10～12 //	39	49	35	21	37	40
2019年	1～3 //	38	46	29	20	35	44
	4～6 //	36	36	29	28	35	42
	7～9 //	39	49	22	28	32	46
	10～12 //	37	46	29	22	32	41
2020年	1～3 //	38	38	28	28	24	48
	4～6 //	30	33	30	24	25	31
	7～9 //	34	38	19	21	36	39
	10～12 //	34	42	22	28	29	38
2021年	1～3 //	34	33	34	21	37	38
	4～6 //	35	38	33	30	30	38
	7～9 //	36	43	29	20	33	40
	10～12 //	35	39	15	34	32	41
2022年	1～3 //	34	44	20	29	24	38
	4～6 //	36	40	24	26	27	44
	7～9 //	34	38	25	41	32	34
	10～12 //	31	36	22	26	32	33
2023年	1～3 //	36	38	33	24	37	39
	4～6 //	35	41	30	26	33	37
	7～9 //	34	36	20	33	36	38
	10～12 //	33	36	22	29	39	34
2024年	1～3 //	36	34	16	26	44	44
	4～6 //	37	41	23	32	38	41
	7～9 //	39	45	28	24	40	42
	10～12 //	33	38	22	19	37	36
2025年	1～3 //	35	37	25	26	44	37
	4～6 //	34	42	26	20	30	36
	7～9 月期見通し	34	39	26	23	27	40

最近の業況に関する主な意見

		意 見
製 造 業	食料品	6月に一部製品値上げ実施。秋にその他製品値上げ予定。
		売り上げは大きな変化はないが、コストが上昇しており、今後も厳しい状況が続くと思われる。
		酒類業界について国内市場の縮小、基腐病での原材料調達難、価格転嫁難、賃金上昇等コスト増で課題山積。収益の高い商品への注力、販売手数料等も見直しながら、業況改善を目指していきたい。
		インバウンド含め観光客は増加傾向にあるが、宿泊・飲食費等の高騰により、物販の購買数量が減っていることから、価格転嫁しづらい状況。
	木材	売上減が見込まれ、環境的に厳しい。
	窯業・土石	公共事業の削減に伴い、販売量の減少が大きい。また、人手不足により、業務に支障をきたしている。
	機械・金属	建築が世界的に落ち着き気配。その中で中東状況の先が見えず、景気への悪影響を懸念している。
		製造業（金型業界）の景気はなかなか上昇の兆しが見えてこない状況にあると思う。
	電機・電子	販売先からの生産予想等は厳しい内容となっている。
建 設 業	建築	民間建築業界は厳しい状況に置かれている。
	その他建設	業績では前年比改善の見通し。
小 売 業	石油・ガス	世界情勢の不安定感が価格上昇に繋がり、安売り店へ流れる傾向がある。
	自動車	開発費が自動車業界の100年に一度の技術革新（電動化・知能化）に向かい、既存商品（HEV）の新商品投入が手薄になり、足下の商品の魅力度向上が相対的に低い。
	その他小売	原料・人件費高騰に売り上げが追いついていない。
そ の 他 産 業	旅館・ホテル	50人以下の企業にも週20時間以上のアルバイト、パートにも社会保険の加入義務が発生し、事業者負担が大きく経営を圧迫する。大きな課題だと思う。
	外食	客数減が響いている。値上げによる客単価アップでしのいでいる。
		売り上げは上がっても原材料費、人件費の上昇で利益が出ない。
	サービス	人件費高騰により人材確保が中小零細は年々厳しくなっている。差別化が必要と感じている。
		仕入原材料や仕入食材、購入物品等の高騰が止まらない。
	農林水産	農業生産物の価格転嫁は市場中心にて厳しく、また、気候変動による影響も大きい。